

ピアニスト 豊嶋 裕子 氏

テーマ 世界の音楽は
愛とイマジンで繋がっている

- 開催校 八戸市立江陽小学校
- 日 時 令和7年9月12日 9:20~10:05
- 参加者 1~6学年192名



START

聴き馴染みのある曲からスタート



学校の先生から豊嶋さんの紹介があり、セミナースタート！

セミナーのはじめに豊嶋さんが演奏するのは、
ジブリ『耳をすませば』でおなじみの「カントリーロード」。
なんと江陽小学校では、毎日朝の会で歌っているそうです！

この曲はもともとアメリカの曲で「ふるさとが恋しい、帰りたい」という想いを
歌った歌。

「いつも聞いている、または聞いたことがある曲は、
実は外国から来たものだったり、逆に日本の誇る曲が外国に渡ったりしているなど、
音楽は言葉以上に世界とつながっています。」
と豊嶋さんはお話してくださいました。

ジブリやディズニーの曲も披露



豊嶋さんが次に演奏したのは
「もののけ姫」。
日本で作られた曲です。

「知っている」
「もののけ姫を観たことがある」と
元気な反応を見せた児童たちも、
演奏が始まると聴き入っていました。



今度はディズニー『リトル・マーメイド』の「アンダー・ザ・シー」の演奏です。
ディズニーのイメージから、アメリカの曲かと思いきや、デンマークという国から来た曲。

演奏を楽しむため、みんなで魚の真似をしてみることに。



豊嶋さんはクラゲやカメの真似を披露。
演奏が始まると、みんなが思い思いの
魚の真似を体全体で表現していました。

演奏の途中に、豊嶋さんのリクエスト
で校長先生も参加！
児童たちは大喜びでした。

みんなに大人気のアニメから

豊嶋さんには、ポケモンなどのアニメで使用された曲も数曲演奏いただきました。

その中で特に盛り上がったのは、やはり大人気の『鬼滅の刃』。

大歓声に包まれるなか、豊嶋さんからさらに提案がありました。

「曲の雰囲気を感じて自由に表現してみしてほしいのですが、炭治郎と禰豆子になりたい人ー？」

低学年を中心に多くの児童の手が挙がります。



じゃんけんで決まった児童は、衣装を着て、みんなの前へ。

曲が始まると、走る・戦う様子を堂々と表現。

曲の雰囲気と、児童の動きでアニメの迫力ある戦闘シーンがよみがえります。

曲が終わると演奏した豊嶋さんと、炭治郎と禰豆子を演じた児童に大きな拍手が送られました。

世界を旅する曲



誰もが聞いたことのある「きらきら星」も実は外国の曲。

フランスで「きらきら星」のもととなる曲がつくられ、オーストリアに渡ります。
そこでモーツァルトにより編曲され、その後イギリスへ。
イギリスで曲に合う歌詞がつくられた後、日本に渡ってきたそうです。

「きらきら星」も、実は外国でつくられ、日本にやってきた曲であることを知り、
児童のみなさんは驚いたようでした。

全学年で歌ったあと、5、6年生だけに歌ってもらいました。

とても美しい歌声が体育館に響き、元気な1～4年生も静かに聴き入っていました。

最後の言葉



セミナーが終わり、代表の児童から
「聴き馴染みのある曲が外国でつくられたものも多いと聞いて驚いた。
豊嶋さんの演奏している曲について、どこでつくられたものか想像しながら
聴くことができた。」
と感想、お礼の言葉があり、セミナーが終わりました。

豊嶋さん、ご講演ありがとうございました！



END